

【資格の大原】 2023 年宅建士試験 合格体験記

授業の出席と朝活の継続のススメ



D ・ H 様

2023年 完全合格コース受講

2023年 宅地建物取引士試験 合格

動機

宅建を受験しようと思った理由は、現在、不動産会社に勤務しているからです。会社から宅建士の資格取得を強制されているわけではありませんが、営業をする中でさまざまな不都合を感じておりました。例えば、オーナー様にご挨拶する時や同業他社の方とお会いする時、その他、お客様との会話の中などさまざまな場面で宅建士の資格について聞かれました。「不動産＝宅建士」の印象が強いため、『宅建士を持っていることが当たり前』の感覚で聞かれることが多かったのです。

大原を選んだ理由

大原を選んだ理由は、会社の同僚が『資格の大原』に通学をする事を決めていたからです。

また、教室で直接、講師による授業を受ける事が出来ることも大きな理由の一つです。1人では長い受験勉強期間中、途中であきらめてしまうことがあると思い、同じ志で頑張る人が近くに居て欲しかったからです。

勉強方法

私は、週5日～6日仕事があり、夜も付き合い等で時間が取られてしまうことが多い状況でした。その中でまず火曜と木曜の大原の授業は必ず行くようにしました。

また、自主勉強で一番効果的だったのは、朝の時間の使い方です。9時30分と少し余裕のある出社時間でしたので、朝の1時間は必ず勉強しました。

勉強の順序と各科目のポイント

[宅建業法 → 法令上の制限・税 → 民法(改正箇所・借地借家法・不動産登記・相続)]

■宅建業法は満遍なく満点取れるまで

■法令は暗記なので繰り返し

■税は地方税と国税から1問ずつなので多少ヤマをはって

■民法は必ず出る借地借家法等の5問+判例問題、あとは賃貸借・抵当権・売買をサラッと

勉強は4月末からの約6か月の時間はプライベートの色々なものを犠牲にしないといけなかったですが、頑張ってやり切った良かったと今では思っています。

とにかく毎日15分でもテキストを見る、問題を解く。

『毎日やる』がポイントです。

今後の抱負

現在、仕事では賃貸営業を中心に行っておりますが、これからは売買営業も行うことで、お客様のご要望に幅広く対応させて頂き、今まで以上にお客様のお役に立ちたいと思います。

また、今後もさまざまな勉強を継続し、自分自身をスキルアップしていきたいと思っています。



写真左 D・H様 写真右 石田俊一講師

宅建士試験の合格 おめでとうございます！ D・H様の益々のご活躍を祈念しております！

『必ずワンチャンある！ 楽しみながらがんばる！』

2023年12月13日

担当講師 石田俊一・大原スタッフ一同